

介護について

一年 竹山 莉央

介護は「介護」という言葉を聞いた？何
 を考えますか。私は、高齢者が生活をし
 てい
 く中で周りの人がサポートをすることだと考
 えました。しかし、「介護」という言葉には
 簡単には表すことのできない気持ちや大変さ
 難しさなどがあることとを私は初めて実感し
 ました。

私の家の隣には祖父母が住んでいます。祖

父は足が悪く自分の思うように行動すること
 がなかなかできません。そこで、祖母や家族
 で介護をしていますが、しかし、祖母も力が弱
 くなったり祖父の介護をするのが難しくな
 ってきたりします。祖父が転ぶと祖母が起
 きたり私は何度もその姿を見てきて手を借
 して助けあげました。そのときに私はよく
 「何かあったらすぐ言ってね。」
 と言います。介護される祖父と介護をする祖
 母二人の役に立ちたいと思います。

書き出しは二マスあける。

改行の場合も同じく、書き出しは二マスあける。

「。」などの符号は原則として一つのマスに入れる。

書き出しは「マスあける」。
改行の場合も同じく、書き出しは「マスあける」。
「。」「」などの符号は原則として一つのマスに入れる。

決めました。私は毎日介護するわけでもなく
 そのときだけしかしていなかったため介護と
 いう言葉を軽く受け止めました。しかし、
 ある日祖父の姿を見る機会が減っていったため
 祖母に、
 「っ、いいちゃん元気？」
 と聞くと
 「っ、よく転んでけがをしたら大変よ。」
 と祖母が答えました。祖父は自分の体がうま
 く動かなくなると介護が始まるとからわがま
 まを言った。たり元気に動いていた前の祖父とは
 少し変わった？と思いました。そこで私は介護
 される側とある側の二つの立場から考えてみ
 ることにしました。まあ、介護される人の立
 場について考えた。私は祖父の気持ちに共感で
 きる部分がありました。祖父は介護されたく
 りて介護をしてもらって、いるわけにはありませ
 ん。本当は自分の力で何かしてみたいはずで
 す。でも、自分の力だけでは失敗してしまっ
 ことが多々ある。祖母や家族に叱ら

